

2019.7.31<計1枚>

北海道庁道政記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

<取材のご案内>

立命館大学「食マネジメント学部」企画
**地元・北海道のほか、京都・滋賀の高校生が
農業の現場を見学・学習し、トマト農家で農業体験**

日時：8月6日（火）13:00～17:00（収穫 15:30～）

場所：北海道沙流郡平取町ふれあいセンター ほか

立命館大学食マネジメント学部(滋賀県草津市)は、「食」と「農」を学ぶことを目的とした高校2年生・3年生向けのサマースクールを実施します。サマースクールの初日である8月6日(火)には、地元・北海道のほか京都・滋賀から集まった本学附属校の高校生約10人(※)が同行する食マネジメント学部の学生(2年生、3人)と一緒に、地域産業の現状について町役場や農業支援センターからの講義を受けたあと、実際にトマト農家を訪れ、ヒアリングや農業体験を行います。

立命館大学食マネジメント学部は日本で初めての「食」を総合的・かつ深く学ぶ学部として、2018年4月に開設されました。本学部では実社会でのアクティブな学びを重視しており、また食をめぐる地域の実情を知ることや地域活性化を重要なテーマのひとつとしています。今回のサマースクールは、高校生のうちから「食」と「農」の現場を学ぶことで、進路選択の一助にしてほしいと考え、同学部の農業経済学を専門とする松原豊彦教授が企画しました。トマトを軸に町おこしを統括する町役場の視点や、「おいしい」トマトを育てる農家の視点、出荷するトマトを決める選果場の視点等から「食」を総合的に学べるように構成されています。

ぜひ、貴媒体にてご取材・ご紹介下さいますようお願いいたします。

(※)学校法人立命館 附属校 4校の立命館慶祥高等学校(北海道札幌市)・立命館高等学校(京都府長岡京市)・立命館宇治高等学校(京都府宇治市)・立命館守山高等学校(滋賀県守山市)の2年生・3年生を対象に募集。

記

【農業の現場の見学・学習、トマトの収穫体験実施概要】

日時：2019年8月6日(火)13:00～17:00

場所：北海道沙流郡平取町ふれあいセンター(沙流郡平取町本町35-1)

スケジュール：13:00～13:45 平取町の地域・産業の現状について 平取町役場職員

14:30～15:30 トマトに関するレクチャー(農業支援センター)

15:30～17:00 トマト農家での学習・体験

※サマースクール全体の概要は別紙をご参照下さい。

※ご取材いただける場合は、前日までに下記までご連絡をお願いいたします。

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 田中・中村 TEL.075-813-8300

別紙:参考資料

【サマースクール「日本有数の食料生産地域である北海道で食と農を学ぶ」実施概要・行程】

日 時:2019年8月6日(火)～8日(木)
場 所:北海道沙流郡平取町ふれあいセンター(沙流郡平取町本町35-1)ほか
講 師:立命館大学食マネジメント学部 松原豊彦教授(農業経済学)
主 催:立命館大学食マネジメント学部
協 力:北海道沙流郡平取町

行 程:

8月6日(火)場所:平取町ふれあいセンター、トマト農家
13:00～13:45 平取町の地域・産業の現状について 平取町役場職員
14:30～15:30 トマトに関するレクチャー(農業支援センター)
15:30～17:00 トマト農家での学習・体験

8月7日(水)場所:以下のとおり

9:30～10:00 トマト選果場見学
13:00～16:30 二風谷アイヌ文化博物館見学、アイヌ文化体験

8月8日(木)場所:平取町ふれあいセンター

11:00～12:30 グループ発表
(昨年のテーマ:本研修で学んだこと、平取町地域活性化への提案)

【北海道沙流郡平取町について】

北海道平取町は、日高地方西端に位置し、トマトの栽培で全国的に有名な土地です。ニシバの恋人と呼ばれるブランドで地域おこしに活用していることでも注目されています。

2018年4月より、立命館大学食マネジメント学部、立命館慶祥中学校、立命館慶祥高等学校と、連携協力に関する協定を締結しています。